

エルデ 第四回定演実行委員会議事録

(案) 2018.11.3

日時：11月3日(土) PM2:00～PM3:00 八王子合唱祭、かごの屋での食事後

場所：新町交流センター 会議室

出席者：市川委員長、山本副委員長、水口副委員長、萩原団長、初海、主藤、古川、笠原、吉元、市原、滝下

市川実行委員長挨拶：時間が刻々と迫っている、しっかり準備すること。

① 演出班(古川) 演出内容の資料あり

ダンサーのイサムさん、さおりさんを予定。団に金銭的負担をかけないような方向で。3+2名。

照明についてはこれから。バリエイティは下品かつエレガントな方向。ビートルズはあまり大がかりにしない。

画像は最初の団員紹介のみ。

八王子東「ますらお」が歌譜喜のみに出演。20名。どのような内容にする

か富本先生と相談する。単独一つ、コラボ一つ、歌譜喜三曲。富本先生と相談する。ますらおとの連絡係は初海さん。先方は副団長が窓口。練習回数は限られる。

先週お山のたいしょうの練習にお邪魔して趣旨を説明した。楽譜を渡し、音源も送った。練習回数が少ないので、予習をきちっとして進める。お山

は6-7人。他は内村、柳生田、望月、松野さんらが可能性あり。

② 公報集客(吉元) 工程表の資料あり

別紙の工程表に従って説明。基本は前回は踏襲する。初版のチラシは2月

ころ予定(内山) そのころ小さな演奏会あり。4月に連盟や学校にPR。チ

ケット配布。6月に入場者数予想を開始する。メディアへのPRも進める。

先日の日野合唱祭で、チラシを持って行ったひとが 16 名いた。

③ 会場・庶務班（市原） 実行計画の資料あり

スタッフ人員、依頼先の確認。前回の実績を配慮する。

開場までに観客が並ぶので、対策を考える。開場時間を早める方向で考える。開演時間も早めたい（古川）。ゲネは苦しくなるが。会場の前が工事

中の可能性あり、整理券を早めに配布して入れる？。親子席、車椅子席、招

待席などを早めに指定する。歌譜喜等の CD 販売の有無を確認する。プロ

グラムの挟み込み、持ち込みチラシの搬入作業・場所を確認する。

当日の机設営、預かりチケット、花束などに対応する。

弁当については、必要数、配布、後片付けを含めて各班から出たものを庶務班がまとめる。持ち帰りのゴミなどは団員で分担する。そのために車出す。役員の名札を用意する。募金箱、アンケート箱を用意する。スコアペ

ンを用意するか。無いと書かない。用意する。アンケートの PDF 化につい

て専用器機を含め考える。

庶務は大変なのでみんなで協力する。

④ 会計(主藤) 工程表と予算案の資料あり

団員等からの集金を早めたい。3月から開始する。予算について前回、前々回の比較で説明あり。謝礼についても予算化している。団員紹介のス

ライド投影は檜原さん？ 謝礼？ 設営場所、投影法も検討（自動？ On-

off を近くの人に頼む？）画像による団員紹介を止めてプログラムに入れる

のはどうか？（滝下）。そうするとプログラムのページ数が嵩む。バーベキューなどの写真も悪くないが。

⑤ その他。

チケット代。前回通り 1000 円。

お山と比較してエルデはしきいが高い。歌が難しい。指揮者が曲を決めている。エルデよりも人数が多くなった。エルデも努力が必要。One stage 会員を増やす。繰り返し声掛けをする。

次回

各班、どれくらいの予算が必要か、出す。工程表を出す。

12月1日（日）三多摩合唱祭の後。場所：新町交流センター会議室。夜の練習あり。